

令和8年度 幼稚園概要 (令和7年10月1日の照会に基づく)

幼稚園名称		ふたばハイジ幼稚園			
所在地・問合せ先		〒981-3215 仙台市泉区北中山2-6-3 TEL: 376-4821 FAX: 376-4821			
定員		170 名 (令和7年10月1日現在の在園児数: 59 名)			
令和8年度 園児募集定員		満3歳児 の入園	入園の可否	可	
			入園可能時期	満3歳の誕生日から入園できます。	
		3年保育(年少)		2年保育(年中)	1年保育(年長)
		30 名		20 名	10 名
常勤教員数		4 名			
給食		実施の有無	あり		
		実施日	週 4 日 ()		
		調理場所	園外		
通園バス		あり	主なバス 運行範囲	北中山・西中山・館・住吉台・南中山・長命ヶ丘・ 寺岡・紫山・朝日	
登園日・教育時間		月～金 9:00～14:00			
休 業 日	長期休業日	春休み	3月 20日	～	4月 10日
		夏休み	7月 20日	～	8月 25日
		冬休み	12月 23日	～	1月 9日
	その他休業日	土・日・祝 創立記念日			
未 就 園 児 教 室 ・ ク ラ ス	実施の有無	あり			
	未就園児教室名	ハイジっこくらぶ			
	主な活動内容	幼稚園に入る前の小さなお子さんが、同年齢のお友達と楽しく安全に遊べる場として、毎月1回、季節の行事や運動遊びなどを行っています。保護者の子育ての悩み相談にも応じています。			
	対象年齢	活動回数		活動時間	定 員
	0歳から5歳	ハイジっこくらぶ	毎月1回 土曜日	10:00～11:00	なし 名
	0歳から5歳	園庭開放	月2回 平日	10:30～11:30	なし 名
		月 回	曜日	～	名
	その他	平日の園庭を開放しています。雨天時などは、室内でも遊べます。			
	料 金	無料			
	利用方法	ハイジっこくらぶは登録制ではなく、お電話で毎回申し込みください。園庭開放は予約の必要なし			
特別支援教育		受入れの可否		応相談	
		方 針		保護者との面談を行い、受け入れについて決めています。	

保育料等費用	無償化対象(※1)	保育料(月額)	全額無償となります。	
	無償化対象外(※2)	入園時費用	施設協力費	20000 円
			申込料	3000 円
			制服等用品代	約50000 円
				円
		その他月額費用	教材費	2000 円
			給食費	5200 円
			通園バス代	3500 円
				円
	その他費用		円	
		円		
預かり保育	早朝預かり	実施日・時間・1日の預かり人数上限	平日(月～金)7:30～9:00 人数上限なし	
		料 金(※3)	1時間200円 月額3000円を上限としそれ以上の徴収なし	
	通常日預かり	実施日・時間・1日の預かり人数上限	平日(月～金)14:00～18:30 人数上限なし	
		料 金(※3)	1時間200円 月額11000円を上限としてそれ以上の徴収なし	
	休業日預かり	実施日・時間・1日の預かり人数上限	平日7:30～18:30 人数上限なし	
		料 金(※3)	1時間200円 月額上限は通常日と同じ	
	実施しない日	土日・祝日・創立記念日・お盆・年末年始		
	新入園児の入園式前の利用(4月1日から)	可		
	卒園児の卒園式後の利用(3月末まで)	可		
◆◆幼児教育・保育の無償化について◆◆ ※1 保育料については、全額無償となります。 ※2 実費として徴収される費用(通園送迎費、食材料費、行事費など)は無償化の対象になりません。ただし、年収360万円未満相当の世帯の子どもと第3子以降の子どもは、副食(おかず、おやつ等)費用の減免制度があります。 ※3 預かり保育の利用料は、施設等利用給付認定(新2号・新3号)を受けた子どもを対象に、利用日数に応じて日額450円(3～5歳児クラスは月額上限11,300円、満3歳児は月額上限16,300円)まで無償となります。 ⇒ 詳細は、仙台市ホームページ「幼児教育・保育の無償化について」をご覧ください。 https://www.city.sendai.jp/nintechosa/mushouka_gaiyou.html				
児童の安全確保に向けた取り組み		通園バスには、置き去り防止装置を設置している。 毎月、防犯、地震、火事などを想定した避難訓練を実施している。		
卒園児の通う主な小学校		北中山小学校・館小学校・長命ヶ丘小学校・住吉台小学校		
その他(特色など)		子どもたちの遊びを大切に、明るく元気な子どもを育てます。 ・運動好きになるために専門講師による「体育レッスン」があります。 ・英語に慣れ親しむために、専門講師による「英語活動」があります。 ・自分で考える力を育むために、「めんたるぶれい」を取り入れています。		